

様式第7号（第21条関係）

番 号

令和5年6月16日

佐賀県県民協働課長 様

住 所 小城市小城町544-1  
団 体 名 にじいろぽけっと  
代表者職・氏名 代表 原口美和  
電 話 番 号 0952-20-5544

佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による  
寄附金活用実績報告書

令和4年度において、当団体に交付された佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」を活用して別紙のとおり事業を実施したので、佐賀県ふるさと寄附金（「県民協働の地域づくり」及び「NPO等を指定した支援」）による寄附金交付要綱第21条第1項の規定により提出します。

-

令和4年度 佐賀県ふるさと寄附金「NPO等を指定した支援」による寄附金活用実績報告書

- 1 団 体 名 : にじいろぼけっと
- 2 事業実施期間 : 令和4年4月1日 から 令和5年3月31日
- 3 事業の背景 (※事業計画書から転記)

■事業の実施により実現したい佐賀県の地域像

様々な事情を抱え誰にも相談できず親子で孤立していたり、困っている状況にありながらそのことを自覚できずこどもの生活環境が良くない状況に陥っている子育て世帯に出会うことがしばしばあります。困っている人に身近かな社会がそっと手を差し伸べられる環境、家庭環境や保護者の経済力に拘わらず子どもたちが就学、進学できる、自分の夢をもつことができまたそれに向かって自分の進む道を切り開くことができる環境、地域とともに親子で成長できる佐賀県を目指したい。

4 事業の成果

①県民の便益にどのようにつながったのか

コロナ禍、物価高により、経済的に困難な状況にある子育て世帯が増え登録申込が増えてきた。そのような世帯の親子に食料をはじめ日用品、学用品をお届けすることで少しの不安解消になっていた。毎月の訪問、その他SNSなどでのおしゃべりから悩みやこまりごとに寄り添い、必要に応じ行政などの支援に繋げた。

②佐賀から広がった社会像（該当する活動のみ）

- 5 寄附金活用事業実績 : (別記1)
- 6 次年度繰越額活用見込み : (別記2)
- 7 寄附金活用額 : (別記3)

(別記1) 寄附金活用事業実績

○寄附金を活用して行った事業（GCFを行った場合は、GCF名とその内容を記載）

事業名	具体的な事業内容 ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所	事業費の 支出金額 [単位：円]	うち寄附金 活用額 [単位：円]
①子ども宅食事業	①生活に困っている子育て世帯へ食品や学用品を配達する。 ②小学生を抱える貧困家庭 ③助成金で購入した食品や文具、また個人・企業からの集めた商品を②の家庭に配達する。同時に見守り活動も行う。	①毎月第3土曜日が 定期の配送日 ②当団体の事務所	2,619,096	157,390
計			2,619,096	157,390

(別記2) 次年度繰越活用見込み

○次年度に繰り越した寄附金の活用見込み

事業名	具体的な事業内容 (予定) ①目的②対象者③実施内容	①実施日時 ②実施場所 (見込み)	事業費の 支出見込み額 [単位:円]	うち寄附金 活用見込み額 [単位:円]
計			0	0

(別記3) 寄附金活用額

<b>【収入】佐賀県ふるさと寄附金収入額 … ① (=A+B)</b>		<b>240,300</b>
(内訳)	本年度の佐賀県ふるさと寄附金収入額 … A	240,300
	本年度交付を受けた佐賀県ふるさと寄附金分	240,300
	前年度控除額(県事務経費)還付分	0
	前年度収入済の佐賀県ふるさと寄附金繰越額 … B	0

<b>【支出】佐賀県ふるさと寄附金活用額… ② (=a+b)</b>		<b>240,300</b>
(内訳)	事業に活用した寄附金額 … a	157,390
	ふるさと納税の募集に要した費用の額 … b	82,910
	返礼品等の調達に係る費用	71,210
	返礼品等の送付に係る費用	9,000
	広報に係る費用	1,200
	事務に係る費用	1,500

<b>佐賀県ふるさと寄附金の次年度繰越額 … ③ (=①-②)</b>	<b>0</b>
-------------------------------------	----------

■直近の収支報告書掲載箇所(ホームページURL等)

<https://fields.canpan.info/index.html>